



家庭教育支援チーム

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	水戸市家庭教育支援チーム (呼称: 「きらrin子育て」)
②活動拠点	水戸市国際交流センター
③活動範囲	水戸市内全域
④組織体制	<p>_____ 20 _____ 人</p> <p>生活倫理相談士 10 名(兼任) 元教員3名・心理セラピスト1名・元民生委員1名・保育士1名・ 元看護師1名・PTA 役員3名・元子ども会会長1名・ 食生活改善推進委員1名・衛生安全管理者1名・ 民族衣装文化普及協会認定講師2名 ママさんサポーター5名(兼任・現在子育て中のママたち)</p>
⑤活動開始年度	平成 9 年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 根目沢 紀子 (TEL)080-6544-0345 (E-mail) kateirinrimito@gmail.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
---------------------	---

<p>②活動対象 (複数チェック可能)</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/>乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/>小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/>小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/>小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/>中学生 <input checked="" type="checkbox"/>高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施 </p>
<p>③活動内容</p>	<p>【活動内容】</p> <p>◆「きら rin 子育てセミナー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てセミナー開催において、和やかな家庭づくり、地域・社会の教育力の向上を目的とします。 ・ 保護者(パパママ)や妊婦さん対象に、子供との関わり方、夫婦の関わり方等について、ほぼ毎月セミナーを開催しています。 ・ お父さんお母さんの毎日は忙しく、時間的・精神的な余裕がないことがあります。そんな中で、『きら rin 子育てセミナー』は、参加する全ての保護者の方がきらきらと輝き、楽しんで子育てをしていただきたいという想いから名づけました。子供達は【輝く太陽のようなお母さん】が大好きで、そのあたたかさを求めます。 ・ 私達は、水戸市教育委員会からの後援、水戸市の後援を受け、水戸市国際交流センターの研修室をお借りして、講師によるテーマに沿った講話や参加者の子育てに関する悩みを共有する場を提供して、子育てに関する悩みや課題について参加者自らが体験したことを、グループトークの中で聴いたり、話したり、考え、どうすればいいのかの気づきを学び合います。その後、講師に無料個人相談もできます。 ・ 無料個人相談では、個人に寄り添ったアドバイスを通して、切れ目なく親子育ちの応援をさせていただいています。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>↑セミナーの様子①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>↑セミナーの様子②</p> </div> </div> <p>◆「こども倫理塾」 野外活動も含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちを中心に、「遊び」「学び」「しつけ」を三本柱として、基本的な生活習慣(あいさつ、返事、物への感謝、後始末)などを、行事を通して楽しく学びます。 ・ 野外活動のバーベキュー会場など施設に行き、自然の中で楽しみながら親子でのふれあい、多世代交流によって、豊かな感性、思いやりなどの心の成長(情操教育)を育む場、親同士の情報交換の場、子供同士のコミュニケーションを育む場として活動しています。 ・ 日本の伝統文化に親しむ取り組みとして、シニア世代の講師にお願いして、たくあん作りワークショップや珪藻土パネル作りワークショップなど、親子参加のイベントを実施しています。随時、書道、短歌、陶芸教室(手ひねり)、工作など、多彩な講師をお呼びして開催しています。



↑バーベキュー後のスイカ割り

【安心してご参加いただけるよう、子育てセミナー、こども倫理塾は保険加入のもと開催しています。】

◆広報誌(チラシ)の作成と配布

- ・子育てセミナー、こども倫理塾等のイベント開催情報をお知らせします。
- ・水戸市教育委員会を通して市立の保育園、幼稚園、認定こども園、小学校の保護者へ配布。
- ・水戸市役所、市民センター、わんぱく・みと、市立6図書館、県立図書館へ配布。
- ・母子手帳と同時配布の「母と子のしおり」に広告掲載。

◆ミーティング

毎月、子育て委員と役職者が集まり、情報共有や今後の計画等について委員会を開催しています。

④活動の成果

(活動実績がある場合)

- ◆活動内容に対して茨城県教育委員会、水戸市教育委員会、水戸市等の行政機関から後援をいただいています。
- ◆子育ての情報発信をしている公式 LINE への登録者数が順調に増え、100 名を超えました。
- ◆セミナー参加者の中から、企画・運営側となって活動してくれる仲間が増えました。
- ◆講師の講話内容を家庭生活に生かしていくことで、子育てへの悩みや不安が解消されたなどの意見がありました。

⑤活動財源

(複数チェック可能)

- 文部科学省補助事業(事業名:)
- 文部科学省委託事業(事業名:)
- 厚生労働省事業(事業名:)
- 地方公共団体単独事業として実施
- 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)
- その他の支援により活動を実施
(主催の家庭倫理の会より予算を組んでいただき活動しています。)